



消防通信

No. 30



全力で その先へ 双葉消防！

(平成30年双葉消防本部スローガン)

発行日 : 平成31年1月1日
発行元 : 双葉消防本部 総務課
所在地 : 楡葉町山田岡字仲丸1-110

～ 新年のご挨拶 ～

平成31年の輝かしい新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

まず、東日本大震災により、犠牲となられた多くの方々、そしてご家族の皆様方に対し、心より哀悼の誠を捧げますとともに、福島第一原発事故により今なお全国各地で避難生活を余儀なくされている、双葉郡住民の皆様に対して心よりお見舞いを申し上げます。双葉消防本部は震災直後からこれまでの7年10ヶ月にわたり、「ふるさと双葉を全力で守り抜く」という、固い決意と使命感を抱き、双葉郡住民の皆様寄り添った、消防サービスを提供することを心がけて参りましたが、顧みますと、過酷な環境の中、今日まで業務を継続することができましたのも、多くの皆様の力強いご支援と暖かい励ましを戴いたお陰であり、これまで双葉消防を支えて戴いた総ての皆様へ、改めて感謝を申し上げる次第です。とりわけ、応急仮設住宅等の巡回訪問や、双葉郡に戻られた高齢者の皆様方のお宅を訪問させて戴いた際には、その度に皆様の心の暖かさに接し、逆に消防職員が元気や勇気を戴いておりますこと、重ねて御礼を申し上げます。こうした活動は、今年もまた継続して参りたいと考えております。訪問の際には、どうぞよろしくお願い致します。さて、昨年は全国各地で台風や大地震などにより大きな被害が発生した年でありました。幸いにして、当双葉地方におきましては、大きな災害は発生しませんでした。依然として交通事故や火災の発生危険度が高まってきております。特に森林火災などでは、大規模化することが危惧されております。こうしたことを踏まえ、双葉消防本部では、消防体制及び救急体制の更なる充実強化を図るために、昨年、浪江消防署、富岡消防署、そして葛尾出張所の庁舎を整備致しまして、それぞれの新庁舎において消防業務をスタート致しました。このことにより、住民の皆様が安心して生活できる環境や、帰還しやすい環境創造に貢献して参りたいと考えております。

双葉消防では、今年もまた心新たに、全員一丸となって双葉郡内の安全確保に、全力を傾注するとともに、避難をされている方々にも配慮を忘れず、目に見える消防施策を展開して参りたいと思っておりますので、ご理解を賜りますようお願い致します。本年が皆様にとって、愁いなき希望の年となりますようご祈念申し上げまして、新年のご挨拶と致します。



双葉地方広域市町村圏組合消防本部
消防長 大和田 仁

秋季全国火災予防運動期間中の活動

「応急仮設住宅防火訪問」

浪江町・双葉町・大熊町・富岡町・楡葉町の各消防団等に協力して頂き、応急仮設住宅訪問を実施。



「幼年消防クラブ防火パレード」

楡葉町・広野町・川内村にて防火パレードの開催。

